

9 ひらつか

平和憲法を守ろう!



9条の会 ニュース

連絡先：〒259-1201 平塚市南金目2345-6ひらつか・9条の会(代)鈴木康之
Tel&Fax0463-58-7587 E-mail:t-koyama@yc4.so-net.ne.jp

2008/1月号

だから

寺田 公明

みんな人間だから
みんなおなじに生きていたいから
人間の笑いにみちた暮らしのままに
欲張らず普通でいいから
戦争なんかしないで
だから
日本の九条が欲しい

多彩な鳥たちが大空を自由に飛びかい
大海原を魚たちがのびのびと泳ぎまわる
野菜や果物がいつものように実り
稲や麦が大地に花ひらき育っていく
世界の自然が崩れないように
戦争なんかしないで
だから
日本の九条が欲しい

みんな人間だから
みんなおなじに生きていたいから
どの国も欲ばらないで
どの国も人を殺す武器なんかつくらないで
どの国も戦争なんかしないで
だから
日本の九条が欲しい

○憲法9条を巡る状況

昨年は、安倍政権が、改憲スケジュールにのっとり国会の多数の力で国民投票法案をこり押し、憲法9条にとって大変な年でした。しかし、安倍政権は参議院選挙で大敗し、崩壊しました。

福田政権になり、自民党のホームページから憲法改定は表面的にはなくなりました。けれども、憲法の9条の理念とは異なり、外交による平和の努力よりも、軍事によるテロ撲滅に肩入れする「テロ特措法」をまたもや数の力でこり押ししました。再び自衛隊を海外に送るといった実質的憲法の変質を行っています。

憲法九条を守る会は全国に7000以上となりました。平塚でも新しく「矢崎・9条の会」が結成されました。憲法9条を変えてはいけないという闘いは、憲法9条の精神を国の政治に生かせと言う運動でもあります。「ひらつか・9条の会」は、「平和を語りつぐ展」を通して憲法9条を生活に、政治に生かす活動をひろげていきたいと考えています。

2008年「ひらつか・9条の会」の活動

～「9条」署名活動で「平和」への希求を～

事務局長 鈴木康之

今年はなにを置いても第1に署名活動、これに尽きます。勿論、その他の行動も予め、乃至適時決行して参りますけれども、平塚市民の「九条」に対する意識を過半数以上に集めたい、というのが主眼なのです。

この大胆不敵とも言える目標はこのニュースをお読み下さっている皆さんの協力なくしては不可能です。私たちだけが独りで息巻いた所で反発を買うだけでしょう。しかし、出来る所から少しでも、一人でも署名用紙を手に、友人や隣家に赴いて頂けるなら、確実に目標達成に近づきます。

国民投票法可決以降、歴史を背負っている私達の取る立場が、愈々厳しく問われています。思想・信条はもとより党派をも越えて、良心的連帯を果たし、新しい社会を築く機会は、日本国においては、ここ数年の質の高さに懸かっているのではないのでしょうか。

昨年八月、平塚市民団体が協賛して映画「日本の青空」上映会を開催しました。あの主人公の鈴木安蔵は一起草者の立場から象徴天皇制を暫定的に設置したのです。この場面は格別な印象を私に与えました。そのことからわかる通り、時代の大分岐点にあたって状況を踏まえつつ、新たな一步を踏み出す勇気が私達にも求められていると私は思っています。危急の課題は「平和」をどのように具体化してゆくかという点でありましょう。このことをめぐってあらゆる活動形態があり、私個人としてもある種のこだわりがあるものです。例えばそれは米軍基地や自衛隊基地周辺住民の重荷を微力ながら担うことであるかもしれません。この視点を携えながら、署名活動をしていく場合、おそらく更に「平和」への希求の本当の姿が紡ぎ出せるはずです。

皆さん、ひとりひとりが紡ぎ出した糸を纏って一着の服を織ってみませんか。その服を着るのは私達ではないかもしれませんが、次世代の仲間達が喜んで着用してくれるかもしれません。そこに深い美学が構築されるのです。

「街角トーク」活動報告

事務局 窪田とみ子

11月23日(金)、午後1時、平塚市の銀座通り商店街「街角ひろば」で第2回街角トークを行いました。「街角トーク」は多くの人が行き交う商店街で、「ひらつか・9条の会」の活動をアピールすることと、平和憲法9条の大切さを多くの人に訴えることを目的とした集会です。この集会は有志が立って、集会に足を止めてくれた人や道行く人に呼びかけるだけではなく、詩の朗読やコーラス、果ては民謡まで、それぞれが得意な分野を披露して、9条の会のメンバーもまた集会に集まった人達も共に楽しみながら、平和の喜びを訴えかけるという内容となりました。

今回は、当初11月3日（土）に開催を予定しておりましたが、会場は既に使用の計画があるとのことで、急遽11月23日に日程が変更されました。当日は憲法9条を共に守ろうという署名活動も行い、有志が立って呼掛けもしました。ある年配の女性は、「息子や孫達が二度と戦争に行かないように、憲法9条は守らなきゃ駄目」と快く署名に応じて下さいました。また当日は「9条の会パンフレット」も道行く人達に配りましたが、「9条の会知っているよ」と受け取ってくださる人もあって励まされました。「9条の会」の歩みは遅々たる感じですが、平塚に住む多くの人達の中に少しずつ知られる存在になったことを実感しました。またアコーディオンの演奏で、かつて歌声喫茶などで歌った懐かしい曲を数多く歌い、また、詩の朗読や、民謡まで披露されました。言論も素朴な楽しみまでもが奪われた、あの時代に二度と帰ってはならない、その為にも「憲法9条を守りましょう」と訴えました。

11月の下旬ともなれば日が短くなり、当日は好天であったにも関わらず「街角ひろば」にほとんど太陽が当たらない等、秋の開催の日程には一考を要することが解り、今後の課題となりました。日程の変更等で集まる人は少なかったのですが、今後もこの集會を気長に続けていこう、という点では、一致した思いを形成しました。



今年の「平和を語りつく展」について

事務局 小山 剛司

「平和を語りつく展」のことは知っていますか。「ひらつか・9条の会」を含め、「すぺーす・紙ふうせん」、「非核平和市民の会」、「白いリボンの会」、「We21 ジャパン」、「ひろばの会」などの平和を願って活動する団体、あるいはグループが「平和」について平塚市民に考えてもらおうと、毎年、実行委員会をつくって展示会を行っています。

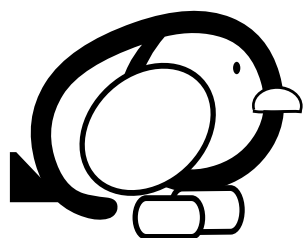
今年の実行委員委員長は「すぺーす・紙ふうせん」三代沢さんが選出されました。今年のメインテーマは「手をつなぐ世界の子ども達」の絵を展示し、平和の尊さを訴えていくことにしました。同時に、「戦争体験を語る」催しも計画しています。平塚美術館で7月15日から21日まで開催を予定しています。

「ひらつか・9条の会」は展示を予定しています。展示内容については、第1に憲法9条の理念について考える内容にします。国連の平和憲章との関係について考えていきます。第2に世界の国々の多くは戦争しない平和条約を結ぶ流れになっています。世界の地図を示しながら世界の大きな流れとなっていることを示したいと考えています。第3に本当に軍事力は必要なのか。テロを防ぐにはどうしたらいいのか等を考えていくような展示会にしたいと考えています。この内容で展示をするために「ひらつか・九条の会」は、三回の学習会で深めていきたいと考えています。皆さんの参加と、ご協力をお願いします。

■ バザーにご協力を

「ひらつか・9条の会」の活動資金と9条を守れと言うの世論をつくるためにバザーに参加することにしました。市の主催や、商店街主催のバザーが年3回開催されます。バザーに出品するものを募集します。ご協力をよろしくお願いいたします。

連絡は事務局 担当 森本 33-0344 まで。



平塚9条の会・予定

■ 「ひらつか・9条の会」の1年間活動計画

2月 2日(土)	運営委員会	市民活動センター	10時～
2月23日(土)	学習会	「軍事は必要か?ーテロ対策」	市民活動センター 10時～
3月 1日(土)	運営委員会		
4月 5日(土)	運営委員会		
4月26日(土)	学習会	「世界の流れは非戦ー平和条約の国々」	
5月 3日(土)	運営委員会		
5月24日(土)	まちかどトーク		
6月 7日(土)	運営委員会		
5月～6月	定期総会と音楽と講演会の夕べ(仮題)		
6月28日(土)	学習会	、「憲法9条の理念ー国連憲章」	
6月 5日(土)	運営委員会		
7月15～21日	平和を語りつぐ展		
8月 2日(土)	運営委員会		
8月30日(土)	学習会		
9月 6日(土)	運営委員会		
10月 4日(土)	運営委員会	まちかどトーク	
10月25日(土)	学習会		
11月 1日(土)	運営委員会		
12月 6日(土)	運営委員会		
12月20日(土)	学習会		

